



令和5年9月29日(金) 9:00～15:00

工学研究院L棟 L300室において、「部局・分野横断技術交流会」を開催しました。

【目的】

コーディネーター：

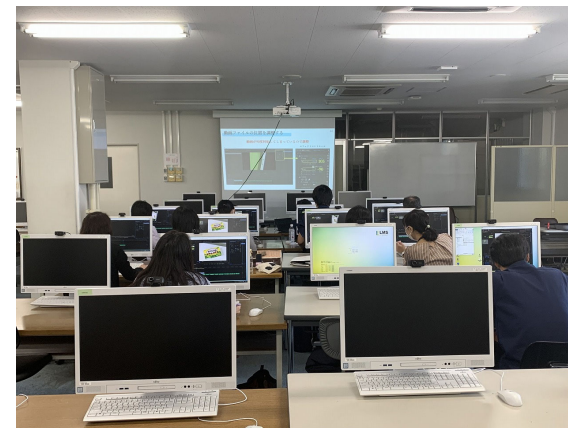
アイソトープ総合センター 阿保 憲史，大学院工学研究院 大塚 尚広，
大学院工学研究院 片淵 杏佳

相手に情報を伝える上で「動画」は最も情報伝達効率が高い手段であり，1分間の動画から得られる情報量は文字換算で180万語に相当するとの報告もある。動画制作技術は分野を問わず，教育，ならびに研究支援に応用できるほか，技術職員が持つ匠な技術を動画として次の世代へ残すことにより，技術継承（暗黙知の改善）にも活用できる。一方，動画制作においては，撮影機材の準備，撮影時のノウハウ，動画編集ソフトの選定・操作方法の習得，さらには動画の公開方法など，多くの知識が必要となるため，技術習得には時間を要する。よって，本交流会の目的は，動画制作に必要な基礎知識の共有，ならびにAdobe社製動画編集ソフト「PremierePro」を用いた簡単な動画編集体験を通じ，日常業務に応用可能な動画制作技術を習得すること，ならびに部局横断的な交流を図ることにより，教育および研究支援力の向上を目指すことである。

【実習】

動画の最新技術の事例紹介「バーチャルリアリティにおける動画利用」と題したテーマで講演が行われました。さらにヘッドマウントディスプレイの体験会では，立体視360度動画，並びに仮想空間に配置した大野池の3Dモデルへの没入体験を行い，実際の活用例を体感しました。また，動画における基礎講座，Adobe Premiere Proを使った動画の制作実習も行われ，様々な編集技術を体験しました。セッションが進むにつれて難易度が上がり，受講者たちは時折躓いたものの，適宜サポートを受けながら実習は円滑に進行しました。受講者は初の挑戦でありながらも，動画を仕上げることができ，編集技術への興味と情熱を深めることができました。

参加者：8部局から計11名（コーディネーターを除く）



実習の様子

CoSMOSでは，技術職員が自ら企画，運営，講師を担い，各自の持つスキルの継承・伝達・強化を図るとともに，異分野交流による技術職員同士の全学的な人材交流・技術情報交流・技術強化を目的とした技術交流会企画コーディネーターを募集しています。詳細はHPでご確認ください。

企画フォローアップはマルチスキル人材育成プロジェクト担当が行っております。
CoSMOS HP <https://cosmos.gfc.hokudai.ac.jp/>

研究支援人材育成プログラム実施専門部会 マルチスキル人材育成プロジェクト

実施専門部会長：岡 征子 創成研究機構
担当：高塚 徹 低温科学研究所
委員：佐藤 浩幸 北方生物圏フィールド科学センター
委員：遠藤 礼暁 電子科学研究所
委員：佐藤 陽亮 低温科学研究所
委員：阿保 憲史 アイソトープ総合センター